



「積み重ねる力が、大きな自信になる」

校長 島田 貴弘

皆さん、おはようございます。今日から2学期が始まります。

夏休みを終え、皆さんの引き締まった表情や、久しぶりに顔を合わせた仲間と笑い合う姿を見て、大変嬉しく思っています。この夏休み、「自分の時間」を大切に過ごせたでしょうか。自分の課題に向き合った人、部活動に打ち込んだ人、それぞれの経験が皆さんをたくましく成長させてくれたはずです。

この2学期は、1年の中で最も長く、学校祭などの大きな行事や日々の学習の充実など、成長の機会がたくさん詰まった重要な時期です。そこで、このスタートにあたって、皆さんに特に大切にしてほしいテーマがあります。それは、「計画的に取り組むこと」、そしてそのために「小さな習慣を身に付けること」です。何か大きな目標を立てたとき、私たちはつい「すごいことをやらなければいけない」「一気にやり遂げよう」と考えがちです。しかし、最初から無理な計画を立てても、長続きせず途中で諦めてしまう原因になります。大切なのは、大きな目標を「日々の小さな行動」にまで細かく分解することです。

例えば、「テストで点数を上げる」という目標なら、「帰宅したら、まず今日の課題をチェックする」「毎日夕食後に15分だけ英単語を覚える」といった、「やろうと思えば絶対にできる小さな習慣」に落とし込むのです。「毎日たった15分」と思うかもしれませんが、それを1か月、2か月と続ければ、数か月後には圧倒的な努力の差となって自分に返ってきます。「小さな習慣の継続」こそが、皆さんを目標へと導く一番確実な「計画」です。今日から、自分が続けられる「自分自身との小さな約束」を一つだけ決めて、実行してみてください。

もちろん、長い2学期の中では、計画通りにいかないことや、思うように成果が出ず不安になることもあるでしょう。そんなときは、一人で抱え込まず、周りの友達や先生方に相談してください。悩みを打ち明け、助けを借りることもまた、前に進むための大切な強さです。

10月の学校祭をはじめ、これから様々な場面で皆さんの力が試されます。毎日の小さな積み重ねで培った自信を糧に、自分の持てる力を存分に発揮してくれることを期待しています。焦る必要はありません。今日から始まる新しい一日一日に、小さな習慣を積み重ね、実り多き2学期にしていきましょう。

夏休みの振り返りと2学期に向けて ～生徒代表作文～

私が夏休みに頑張ったことは、部活と勉強です。部活は、いつもよりも暑くて疲れるし大変な時が多かったです。でも、部活を始めたばかりのときよりもシュートが入るようになったし、フリースローも決められることが多くなったので、少しずつでもできることが増えてきたなど実感があってうれしいです。勉強は、小学校のときより宿題が多いし、部活や予定があって大変だったけど、自分なりに頑張れたと思います。夏休みの思い出は、ガチャガチャをたくさん回したり、友だちとアニメの展示会や盆踊りに行ったことです。楽しい夏休みを過ごせてよかったなと思います。2学期に頑張りたいことは生活面です。早寝早起きを意識したり、スマホの時間を減らして勉強時間を増やしたいです。あと、お金の使い方にも気を付けたいです。2学期からもケガや病気に気を付けて、元気に過ごしたいなと思います。

